

YU 夢 ME

今思い返しても私と長寿園の縁は深い。私たち夫婦は昭和三十一年に結婚し、今年で六〇年になる。長寿園の歩みとほほ併行している。

私は浅草で生まれ育ち、小学校二年生の時に藤沢へ引っ越し、六年生の遠足が小田原城であった。小田原空襲の時は小田原の友達の家に行った。小田原空襲は今のフジフィルムの辺り、久野周辺で起こり、大雄山線は全滅した。

戦後五〇代半ばで会社を退職して悠々自適に過ごし、「小田原歩く会」に参加していた。歩



入居者 鈴木 恒吉

くコースに当時としては珍しい老人ホームの長寿園近隣が入っていた。

入居のきっかけは、全国有料老人ホーム協会の機関誌を読んだことだ。発行者は全国有料老人ホーム協会会長で長寿園の園長でもある先代理事長と知り、小田原に対する縁を強く感じて平成六年に入居を決めた。

元気な時に入居したので、入居してからも好きなことをして、充実した生活を送っていた。妻は友人とたびたびバス旅行に出かけ、時々、夜行列車の旅を楽しんでいた。

もくじ

「和の会」元会長 故船場さんを偲んで……2
 新天地での生活・短歌……3
 自然につつまれた心地よさ……4
 食中毒予防教室・祝入選……5
 長寿園の日々……6

長寿園理念

「人生の目的は円満幸福の生活にある」との信念に基づき
 高齢者がそれぞれ円満で幸福な生活ができるよう所要の協力と支援を行うことにより社会に貢献します。

【発行所】
 一般財団法人 長寿会
 小田原市入生田475
 TEL.0465-24-0002(代)
 発行人/加藤伸一
 編集/「夢」編集委員会

歌舞伎は二人共通の楽しみであり、当時は市川團十郎が人気で、「とちり席」を取っていく拘りようである。

入居前、釣りは、江ノ島で海釣りを、入居してからは先代の理事長に川釣りを教わり、早川で川釣りをするようになった。その頃連れて来られたのが、お孫さんの翔さん。ご本人も釣りに連れて来られたことは覚えていようである。

一〇年程前からは家内と一緒に小田原の喫茶店でコーヒーを飲むのが日課になっていた。常連客として席も決まっていた。

私は今年の九月で九〇歳、妻は八八歳になる。一日のほとんどを部屋で過ごすようになり、テレビを見る時間が増えた。

妻は刑事ドラマや時代劇、それにスポーツ番組が好きで、野球は巨人ファン、金田投手の黄

〈次ページに続く〉

金時代が印象深いようだ。時代劇では鬼平犯科帳に吉右衛門が出演しており、歌舞伎を思い出す。

今、私は緑茶を入れる時に都々逸や鼻歌で頭の体操をしている。若い時の遊びが役に立っている。

平成六年、元気な時に入居して、もう二二年になり、自分のできることは少なくなった。ヘルパーさんの対応が親切で、三食居室配膳してもらっているが、下膳来ると「ありがとうございました」と言われ、旅館に行っているみたいだ。ヘルパーさんの仕事ぶりは見ていて気持ちが良い、感謝に絶えない。入居して先代の理事長と話を



「鈴木様ご夫婦」

し、私が会社員だった頃、丸の内ビルに牛乳配達のアルバイトに来ていた学生が先代の理事長であったことを知り、よほど縁が強かったのだと感じたものである。

その先代の理事長は平成一四年に急逝し現理事長が経営を継承して、今では小さい頃、川釣りに連れてこられた孫の翔さんもお後継者として業務に励んでおられる。

これからも長寿園の益々のご発展とご入居の皆様の実生活を楽しんでほしい。

小田原の喫茶店で楽しんでいたコーヒーだが、今は家内が入れてくれるコーヒーを部屋で二人して楽しんでいる。

長寿園入居者の会

「和の会」元会長 故船場さんを偲んで

入居者 竹中 糸子

「歳月人を待たず」の力強く美しい書を遺されて船場様は、惜しまれつつ昨秋旅立たれました。

長寿園入居者の会「和の会」の会長として、熱いお心をお持ちで、私が役員をお引き受けした時も、ご親切にご指導いただきました。

書道会での書き初めは、大ホールの床に大きく下敷きを置き、用紙をセット。黙々と練習



して居られました。園芸もお好きで、いつも、手入れをするお姿をお見受けしました。そして季節には見事に咲かせて、皆を楽しませて下さった事など、思い出は尽きません。

母が長寿園にお世話になって、早や一年が経ちました。

故郷の岡山で一人暮らしをしていた母ですが、年寄りの一人住まいでしたので何かと物騒で火の元や急病の心配もあり、母が八〇歳になるのを期に小田原近郊で老人ホームを探しました。

ホームページなどでいろいろ調べて何か所も実際に見学しましたが、入居者の皆さんが活動的で明るく楽しそうにされているのが印象的だった長寿園さんに迷わず決めました。

岡山から出てきた時は、母も新しい生活を不安に思っていたようですが、すぐにお友達もできヘルパーさんとも親しくなれたようで、今まであまり趣味もなかった母が、書道教室やピアノ教室やコーラス、器楽などに

新天地での生活



西本様ご家族
西本峰雄様



積極的に参加して園の生活をエンジョイしている様子でした。最初の頃はロングとショートの旅に両方参加させてもらっていましたが、最近足腰も弱ってきたようでショートだけ車椅子のお世話になっての参加ですが、皆さんのサポートのおかげで九〇歳を過ぎて外に旅行に行ける母はとても幸せだと思います。

昨年家族で卒寿のお祝いを小田原のお店でしました。これもひとえに皆さんの日頃の心こもったサービスと自立を大切にして園の運営方針のおかげで大変感謝しております。ご長寿な方が大勢いらっしゃると、

長寿園の方々を見てみると、母にもまだまだ元気な長生きしてもらいたいと思っています。これからもよろしく願ひ申し上げます。

短歌

「しばらく」とマイクロバスでハイタッチ
とても温か船場さんの手
山下 君子

青木 千代

高津 肇

爽やかな笑顔が今も憶ばれる社文ダンスも歌もダンディー
黄泉で踏むらん
竹中 糸子

長寿園 ダンス教えし船場氏は華麗なステップ
小池 怜子

丹精のテッセン咲けば在りし日の紳士の姿よと思ひ出す
田川 富子

書道会和の会まとの船場氏の熱い心と感謝で偲ぶ

真っ白なカラーの花が凍と咲く手入れ続けた人は還らず

募集しています

「ポエム・エッセイ等」



「夢」に掲載する短歌・俳句・川柳の他、「ポエム」や「エッセイ」も募集しています。次回発行は一月です。ご協力いただける方は受付までお申し付けください。よろしく願ひ致します。

自然につつまれた 心地よさ

理事長

加藤伸一



六月から七月の長寿園はアジサイの園になります。長寿園の中庭及び周辺の庭の手入れにはプロを入れておりません。これは六二年間続く伝統です。代々



のご入居者や職員により維持管理されてきました。そのこともあつてか、この庭は普通の家庭のような趣を持っています。アジサイは特にこの一〇年間に鈴木職員により増やされてきました。近くを走る登山電車は沿線をアジサイでいっぱいにしアジサイ電車と銘うってたくさんの観光客を結びつけているようです。また、隣の開成町には広大なアジサイ公園があります。いずれも農家や鉄道職員により増やされ管理されています。アジサイに適した気候なのでしょう。

長寿園の庭、特に中庭を見ると歴代の手入れをしてくださったご入居者の顔が浮かびます。また、この庭には特にお茶花の種類が多いとよく言われます。それは、歴代のお茶をやられた方々が植えたものです。同時に

全体的に植物の種類が非常に多いとも言われます。これも、歴代のご入居者が植えられたものです。たとえ介護度が高くそうそう外出のできない方でも窓の外を眺めれば四季折々の花を楽しむことができます。遠くを望めば、広大な相模湾や箱根山の四季の変化も楽しめます。

先日入居希望の方が長寿園に見学に来られてこんなことを話されていました。「この前、都会のホームを見学に行ったところ、建物は立派なのだが大通りに面していて緑が何もない、しかも、窓を開ければ自動車の騒音がうるさく、空気もよくない。ところが、その営業マンは盛んに駅が近いし買い物も便利だ、だから都会のホームが良いのであるというようなことを言っていたがどうも魅力を感じなかった」と。確かに長年都会で生活してきた方には、ネオンもなく静かな暮らしは想像もつかないかもしれません。しかし、都会生活が快適で楽しいのは、都会の機能を十分使える体力や気力があるまでのことではないでしょうか。

都会の人はしばしば好んで緑

のある観光地や公園を訪れます。若い人でも、緑の癒しを求めているのです。もう一つの都会のホームの良さには家族が訪れる時の交通の便の良さがあります。しかし、暮らすのは高齢者自身です。いくら家族にとつて便利で快適であっても本人にとって快適でなければ意味がありません。

山里がどんどんなくなり、日本中がどんどん都市化していますが自然の中においてこそ心豊かな日々が送られるのではないのでしょうか。海山川の小田原そして長寿園のある箱根のふもとの入生田の里は晩年を過ごすには最良の地だと思います。



食中毒予防教室

感染症対策委員会

ご入居者対象の食中毒予防教室は、平成二四年度から始めて今年で五回目になります。初年度はA棟食堂で、講義と手洗いの実践を行い参加者一三名でした。翌年からは、大ホールで動画などを用いた講義を行い、毎年二〇名以上の方にご参加いただいております。平成二六年度からは熱中症予防についての講義もあわせて行っております。

今年七月六日(水)に行い、二八名のご入居者様がご参加されました。ご入居者自身の食中毒・衛生面・健康面に対する関心の高さが伺えます。毎年、食中毒予防教室後は手洗い週間と題しまして、感染症対策委員会のメンバーが中心となり、食堂で手洗い励行の呼びかけも行っております。今年七月一日から一五日が手洗い週間で、ご入居者の皆様が率先してハンドソープでの手洗いと消毒を行って頂いている様子でした。今年度も食中毒ゼロを目指して、職員一同、ご入居者の健康をサポートしていきます。

家庭でできる 食中毒予防の6つのポイント

ポイント1 食品の購入
 食品の購入は、清潔な場所で行い、生鮮食品は冷蔵・冷凍庫で保存する。賞味期限や消費期限を確認する。

ポイント2 家庭での保存
 購入した食品は、適切な温度で保存する。冷蔵・冷凍庫は定期的に清掃する。

ポイント3 下準備
 調理する前に手を洗う。調理器具は十分に洗浄・消毒する。

ポイント4 調理
 肉類は十分に加熱する。生食は避け、加熱調理を行う。

ポイント5 食事
 食卓は清潔に保ち、食器は十分に洗浄・消毒する。

ポイント6 残った食品
 残った食品は、適切に処分するか、再調理する。

食中毒予防の3原則 食中毒を「付けない、増やさない、やっつける」
 厚生労働省

祝入選

「夢」編集委員会



鈴木壽津子様が小田原市民美術展の書道部門に出品して見事、「佳作」に入選いたしました。おめでとうございます。敬老週間での作品展もたのしみです。

長寿園の日々



C棟初夏の行楽



十字町教会歌のプレゼント



父の日の集い



七夕飾り付け



母の日の集い



運動会



五月 八日 母の日の集い
 五月 一四日 運動会
 六月 四日 C棟初夏の行楽
 六月 一二日 十字町教会歌のプレゼント
 六月 一九日 父の日の集い
 七月 二日 七夕飾り付け

編集後記

横浜ベイスターズの三浦大輔投手四二歳が「二四年連続安打」を達成しました。投手としては世界記録で球団はギネス申請を検討しているようです。長寿園も年長者が若手に負けず、業務を支え続けています。

夢編集委員会

こんなに

大きくなりました

「夢」編集委員会

園の捨て猫は去年六月、事務の松本家に。初めてのゴハンはかつお節、今の好物は煮干と猫草。こんな強面に!

